



POINT!



第1四半期決算(2024年4~6月)のポイント!

単体/年月	2024.6	2023.6	増減	2018.6
営業収益	5,069	4,635	433	5,187
運輸収入	4,290	4,014	275	4,561
営業費用	4,064	3,996	68	3,998
人件費	1,016	1,048	-31	1,148
物件費	1,703	1,634	69	1,616
修繕費	484	477	7	572
営業利益	1,004	639	365	1,189
経常利益	999	572	427	1,167
四半期利益	725	414	311	826

- ✓ 昨年の同期間よりも収入・利益増となった。
- ✓ 連結決算、全てのセグメントで増収増益。
- ✓ (単体) 運輸収入から、全ての営業費用を差し引いても 2期連続の黒字。
- ✓ JR東日本の鉄道事業のみで、昨年の18億円の黒字を大きく上回る 234億の黒字。
- ✓ 人件費は、31億円減。社員数の減もあるが、それ以上に退職の社員が多く発生し、人への投資が減らされているとも読み取れる。
- ✓ 人件費率は約20% (昨年は約22%) で比率は低くなっている。
「少ない人件費でいかに効率よく収益を確保するか」経営の意志の現れと言える。
- ✓ コロナ禍前(2018年)と比べると、運輸収入はバリアフリー運賃増もあるが、94%まで回復。新幹線の定期及び定期外収入では94%。在来線の定期及び定期外収入は93%まで回復している。会社は年末手当に向けて、支払えない理由の一つに挙げてくることが考えられる。

決算を紐解こう! 第1四半期決算は「**増収増益**」!
現場から安全輸送をつくり出した組合員・社員の奮闘だ!